

日水産経済新聞

2013年(平成25年)

9

5 (木)
Thursday

THE SUISAN - KEIZAI

(第3種郵便物認可)

8

日中商会、茨城にタコ加工拠点

ひたちなか工場

開設で記念式典

日中商会(東京、吉居憲治社長)が茨城県ひたちなか市に開設準備を進めてきたタコ加工工場「ひたちなか工場」の整備が完了、3日、関係者を招いて工場披露とセミナーが大洗町の大洗パークホテルで開かれた。同工場は同社にとって国内初のタコ加工工場で、市販用湯タコ(蒸しタコ)製品をはじめ惣菜用、タコ焼用などのチルド製品を生産、販売する。9月下旬から本格稼働体制に入る。



あいさつするは工場を見学、衛生的で高性能設備を備えた各種施設を熱心に見て回った。

吉居社長

5年前から中国の提携などを生産する。今年、柄で、代々宮中の故事官職を務めるとともに、包丁道、料理道を司る四條

工場ではタコ加工を行い、ISO9001の品質認証の取得を予定してお

工場は有力タコ加工工場の開設で、日本、中CPも平成

売しているが今回の国内、HAC

国両国の生産拠点から27年取得を

ルド・冷凍製品が供給されることになる。

早くも大口注文

してタコ製品を磨いていく。そして地域への貢献、

工場は有力タコ加工工場の開設で、日本、中CPも平成

売しているが今回の国内、HAC

国両国の生産拠点から27年取得を

ルド・冷凍製品が供給されることになる。

工場では少量ながら生産が始まっているが、

1カーだった旧川万水産すでに大口注文が入るな

が保有していた土地・工ど、年末商戦に向け順調

場を取得、整備して開設なスタートを切った。

アフリカ産の輸入。

司家の41代当主である四條氏、初タコ加工業界全体の方々の

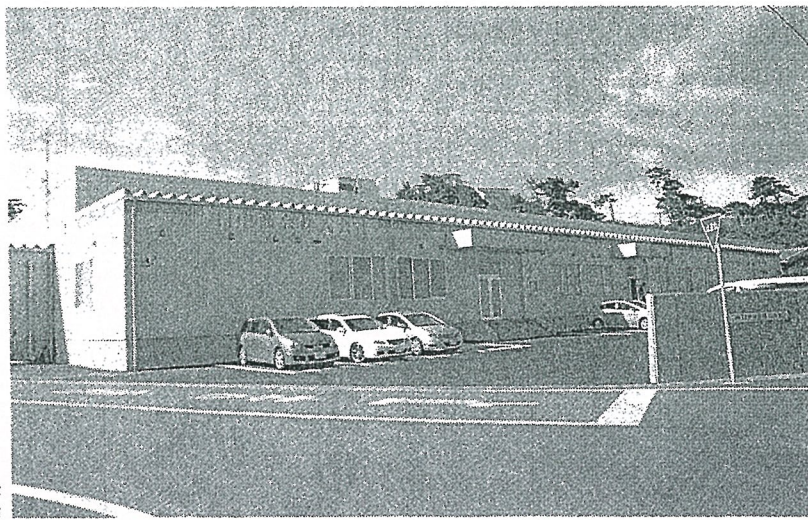
その中で結城氏は、「初タコ加工業界全体の方々の

志貫徹が何事にも大事。と切磋琢磨(せつさくたく

ま)して業界を盛り上げ、活性化につながるよう全

力な力を挙げる」と決意を語った。

このあと、四條氏の乾杯の音頭で工場開設を祝い、懇談した。



開設披露された「ひたちなか工場」の全景